

熊谷市地域公共交通網形成計画（案）に対する意見及び市の考え方

1 意見募集期間

平成28年2月22日（月曜）から同年3月7日（月曜）まで

2 意見の提出者数及び意見の件数

提出者数2名

意見の件数4件

3 意見の概要及び市の考え方

該当箇所	意見の概要	市の考え方
道路整備について	<p>幹線道路の交差点に右折だけでなく、左折レーンを整備する。</p> <p>国道では、国が整備するものですが、左折レーン分(50M程度)の整備は自治体が自由に整備出来る様にする。</p> <p>17号の佐谷田、籠原の交差点は大変有り難いと感じる。</p>	<p>公共交通の利便性向上は自動車交通環境の改善にも役立つものと考えており、当計画に沿って推進してまいります。</p> <p>道路整備については、ご提案として伺い、参考にさせていただきます。</p>
スポーツ文化公園の搬送について	<p>W杯、その後の秩父宮ラグビー場の代替施設とした場合、搬送がネックになります。</p> <p>BRTを考えた時に熊谷駅の構内（高架の自転車置場の隣り）から直接乗降し、上熊谷駅経由、妻沼線跡地、熊谷バイパスを越して文化公園に行くのも、一つの方法と思います。</p> <p>そして、将来の在来線（高崎線、秩父鉄道）の高架化も考えられると思います。</p> <p>W杯を考えた時、道路を新設しないと苦しいのではないのでしょうか？</p>	<p>ラグビーワールドカップ2019開催に向け、アクセス改善のための交通対策の一つとして、BRTの導入を検討いたします。</p> <p>その他、輸送ルートも含めた計画につきましては、当計画とは別に、関係機関との協議を進めながら検討しておりますので、ご提案いただいた内容は一例として参考にさせていただきます。</p>

<p>新たな交通結節点、秩父鉄道新駅</p>	<p>熊谷駅－秩父鉄道新駅(行田市境)間の戸出・佐谷田地内もバス路線廃止により、公共交通利用が不便となっているので、新駅設置など、公共交通の確保について検討をお願いしたい。</p>	<p>新駅設置には財政面や費用対効果等の課題がありますが、まちづくりと連携した新たな交通結節点の整備の可能性については、引き続き検討は行ってまいります。</p>
<p>待合環境の整備、ラグビーワールドカップ</p>	<p>ラグビーワールドカップ2019開催に向けて、公共交通利用者のためのW i - F i 環境整備の検討をお願いしたい。</p>	<p>開催中、そして開催後のまちづくりにも役立つよう配慮しながら検討してまいります。</p>